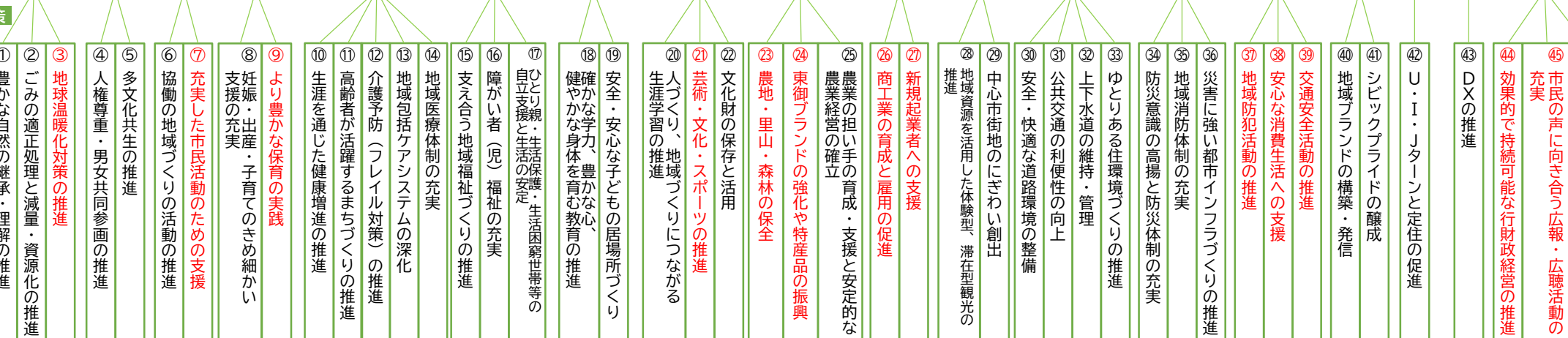
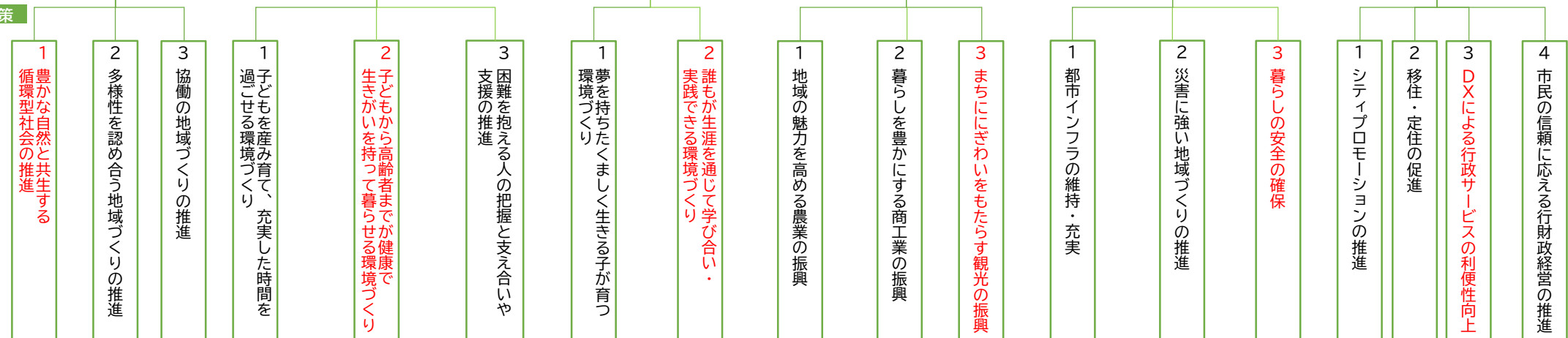
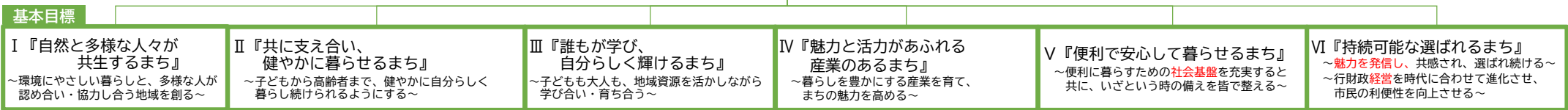


# 総合計画の全体像（案）

## 将来像-基本目標-政策が「ツリー構造」で整理されます

● ツリー構造は「目的」「手段」の関係でつながっています（将来像を実現するために基本目標が設定されます・基本目標を達成するために政策が立案されます）

将来像  
人と自然にやさしい  
豊かな暮らしを実感できるまち とうみ



## 基本目標Ⅰ 『自然と多様な人々が共生するまち』

～環境にやさしい暮らしと、多様な人が認め合い・協力し合う地域を創る～

### 政策１ 豊かな自然と共生する循環型社会の推進

#### 施策① 豊かな自然の継承・理解の推進

豊かで美しい自然を引き継いでいくことができるよう、市民、事業者、行政がそれぞれの役割を認識し日々の暮らしの中で自然との関わりを深め、親しみ、人と自然が共生するまちを目指します。市民・事業者・行政が協働で環境保全活動に取り組むことにより、市民が愛着や誇りを持って暮らすことのできる美しく快適なまちづくりを進めます。

#### 施策② ごみの適正処理と減量・資源化の推進

可燃ごみの排出抑制において、全国トップクラスであるごみの分別を、市民・事業者・行政が一体となって継続・深化していくことで、循環型社会の実現を目指します。ごみの分別についての情報発信を積極的に行い、減量化および資源化を図るとともに、市民・事業者等の3Rの活動を広げていきます。

#### 施策③ 地球温暖化対策の推進

立地条件を活かし、環境に優しい再生可能エネルギーへの転換を促進し、脱炭素社会の実現を目指します。太陽光発電などの地の利を活かした再生可能エネルギー設備の導入と省エネルギー化に向けた情報発信や設備の更新を推進します。

### 政策２ 多様性を認め合う地域づくりの推進

#### 施策④ 人権尊重・男女共同参画の推進

一人ひとりの人権が尊重され差別のないまち、性別にとらわれず一人ひとりの意欲や個性が発揮できるまちの実現を目指します。人権に関する教育・啓発の推進、相談機能の充実や、ジェンダー平等・多様な性に関する講演会や地区懇談会・学習会などを開催するとともに、誰もが働きやすい環境づくり、仕事と家庭の両立支援に向けた個人・企業への啓発を推進します。

#### 施策⑤ 多文化共生の推進

国籍や文化の違いを認め合い、誰もが地域社会の一員として活躍できるまちの実現を目指します。交流を通じて、生活スタイルや考え方等、互いの理解を深めながら、誰もが地域社会に参画できる環境づくりを推進します。また、外国籍市民に対する、相談対応や適切な情報提供の充実を推進します。

## 政策3 協働の地域づくりの推進

### 施策⑥ 協働の地域づくりの活動の推進

市民と行政が共に考え、共に地域課題の解決に取り組むまちの実現を目指します。小学校区単位の地域づくりや区などの活動の支援や情報発信を推進します。また、地域課題の解決や「地域ビジョン」の実現に関する活動の支援を継続します。

### 施策⑦ 充実した市民活動のための支援

市民が中心となる活動を行政が後押しするまちの実現を目指します。地域を担う人材が成長・活躍していけるよう、市民が参加しやすい学習の機会を提供して地域づくり等の問題意識を深められるようにします。また、市民が感じている地域課題について市と共有できる場を確保するとともに、地域づくりの活動を支援します。

## 基本目標Ⅱ 『共に支え合い、健やかに暮らせるまち』

～子どもから高齢者まで、健やかに自分らしく暮らし続けられるようにする～

### 政策1 子どもを産み育て、充実した時間を過ごせる環境づくり

#### 施策⑧ 妊娠・出産・子育てのきめ細かい支援の充実

妊娠・出産の希望に寄り添い、これまで以上に安心して子育てできる環境をオール東御でつくることで、少子化を抑制していくことを目指します。様々な情報発信や子育て支援センターの取り組みを活用して、地域の子育て応援団や見守り体制を充実します。さらに、妊娠期及び乳児期早期を対象とした教室など、妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援を充実し、多様化する子育て家庭の様々なニーズに応えられる体制を構築します。

#### 施策⑨ より豊かな保育の実践

子どもの自発性、好奇心などを重視しながら保育の質を高めていくことを目指します。運動遊びや信州型自然保育等を積極的に取り入れ、心身ともに健やかな子どもの成長を支援します。また、発達特性の早期発見と発達段階に応じた療育支援の充実、発達特性への正しい知識の普及を推進します。

### 政策2 子どもから高齢者までが健康で生きがいを持って暮らせる環境づくり

#### 施策⑩ 生涯を通じた健康増進の推進

自らの健康は自らつくることを基本にライフステージに応じた健康づくりに取り組むことで、健康寿命の長いまちの実現を目指します。地域の健康課題を分析し、各種健（検）診の受診率向上に向けた情報発信を強化します。また、市民の主体的な健康づくりのきっかけとなる運動・食生活・心の健康などの各種健康教室を企画・実施します。

#### 施策⑪ 高齢者が活躍するまちづくりの推進

高齢者が経験と知識を活かしながら、活躍できるまちの実現を目指します。シルバー人材センターや高齢者クラブなどの各種活動を支援し、高齢者の生きがいとなる活動・活躍の場を確保します。また、高齢者が共に支え合う地域づくりや世代間交流を図る環境づくりを推進します。

#### 施策⑫ 介護予防（フレイル対策）の推進

高齢者のフレイル（虚弱）対策により、健康寿命の長いまちの実現を目指します。地区公民館などを活用して、歩いて通える範囲でのフレイル予防対策教室等の実施を推進します。

### 施策⑬ 地域包括ケアシステムの深化

介護や医療が必要な状態になっても、高齢者が住み慣れた地域で、その人の能力に応じて自立した生活を送れるまちの実現を目指します。地域包括支援センターが中心となり、介護・医療・福祉間の一層の連携促進や地域との連携強化を推進し、相談できる場を充実していくことで地域包括ケアシステムを深化させていきます。

### 施策⑭ 地域医療体制の充実

必要な時に必要な医療サービスを受けることができるまちの実現を目指します。医療体制の再編・ネットワーク化の推進と運営形態の見直しに取り組み、近隣医療機関と連携した合理的な医療体制と健全な経営環境を整え、持続可能な病院運営を実現します。

## 政策3 困難を抱える人の把握と支え合いや支援の推進

### 施策⑮ 支え合う地域福祉づくりの推進

地域で暮らす一人ひとりの市民が主役になって、地域の絆を深め、支え合いながら暮らしていける地域社会の実現を目指します。地域での見守りや声かけの体制、市・福祉事業者との連携体制の充実を推進します。また、ケアマネジャーや地域と協力しながら個別避難計画の作成を推進します。

### 施策⑯ 障がい者（児）福祉の充実

障がいの有無によらず、尊重し合って地域で安心して暮らすことができる地域共生社会の実現を目指します。障がい者（児）が自ら必要なサービスを利用しながら、安心して暮らせる環境をつくるため、関係機関と連携した包括的な相談体制を維持するとともに、障がい者（児）福祉サービスの提供を推進します。

### 施策⑰ ひとり親・生活保護・生活困窮世帯等の自立支援と生活の安定

様々な困難を抱える市民が、生活への不安を解消し、地域で自立した生活を安定して続けていけるまちの実現を目指します。支援対象者の状況やニーズを適切に把握する相談体制を充実するとともに、関係機関と連携しながら必要な生活支援や自立支援を展開します。

## 基本目標Ⅲ 『誰もが学び、自分らしく耀けるまち』

～子どもも大人も、地域資源を活かしながら学び合い・育ちあう～

### 政策1 夢を持ちたくましく生きる子が育つ環境づくり

#### 施策⑱ 確かな学力、豊かな心、健やかな身体を育む教育の推進

次代を担う子どもたちが、これからの社会を生き抜いていくことができるよう、確かな学力、豊かな心、健やかな身体を育む教育環境の実現を目指します。主体的・対話的で深い学びの実施により、確かな学力や豊かな心を育みます。また、食育や運動に関する知識や習慣が身に付くよう、学校での取り組みを充実し、健やかな身体を育みます。加えて、家庭、地域、学校と連携しながら、子どもたちが夢を持てる教育環境の充実に取り組みます。

#### 施策⑲ 安全・安心な子どもの居場所づくり

学校の授業以外でも、子どもたちが安心して過ごし、健やかに成長していける環境が充実しているまちの実現を目指します。児童館や放課後児童クラブ等の居場所を確保するとともに、民間の児童クラブ等に関する情報発信を行います。また、発達・障がいや不登校等の多様な課題・困難を抱える子どもや家庭に寄り添いながら、状況に応じた支援や教育を提供できる体制づくりを推進します。加えて、子どもの安全を守るために ICT教育のなかで求められるネットリテラシー教育を推進します。



## 政策2 誰もが生涯を通じて学び合い・実践できる環境づくり

### 施策⑳ 人づくり、地域づくりにつながる生涯学習の推進

様々な世代が、学びを通じて、人づくり、地域づくりの輪をひろげ、地域の活力が創出されていく生涯学習を目指します。多様なニーズに応える学習機会を創出し、まちづくり人材の掘り起こしや育成につなげます。また、**地域づくり組織と連携して情報発信**をしつつ、公民館活動を推進します。

### 施策㉑ 芸術・文化・スポーツの推進

誰もが芸術・文化・運動・スポーツに親しむ環境や機会があるまちの実現を目指します。

文化活動においては、関係機関と連携しながら、市民ニーズに応じて、イベントや企画展、地域に伝わる文化や伝統行事に対する**理解を深める機会を充実させ**、後世に伝えるための継承活動への支援と後継者の育成支援を行います。スポーツ活動においては、ライフステージに応じた運動・スポーツに触れる機会や環境を充実させるとともに、**指導者等の運動・スポーツ活動を支える人材の確保・育成を推進**します。加えて、スポーツツーリズムを推進することで、交流人口・関係人口を増やします。

### 施策㉒ 文化財の保存と活用

郷土の歴史文化の周知を図り、地域の大切な財産である**お祭りや伝統芸能を教育・まちづくり・観光等に活用**し、多くの市民が関わることで保存・継承していくことを目指します。

文化財の保存のため、地域・市民団体と連携し、適切に管理するとともに、幅広く活用していくことを促進します。また、東御市文書館における公開文書目録の登録数を増やし、地域の歴史文化への理解を深められるようにします。

## 基本目標Ⅳ 『魅力と活力があふれる産業のあるまち』

～暮らしを豊かにする産業を育て、まちの魅力を高める～

### 政策1 地域の魅力を高める農業の振興

#### 施策⑳ 農地・里山・森林の保全

農業振興の基盤である農地・里山・森林の保全・活用を関係団体と連携しながら推進するまちの実現を目指します。地域計画を策定するとともに、農地中間管理機構などを有効活用して、担い手農家へ農地を集積することで持続可能な農業体制の構築を推進します。

#### 施策㉑ 東御ブランドの強化や特産品の振興

産業としての農業を維持・拡大していくため、市内産農産物や加工品のブランド力をさらに強化することを目指します。市内産農産物や加工品のPRや販路開拓を支援するとともに、認証取得や品種登録などの知的財産化を推進します。また、ワイン用ぶどうの苗木を生産・供給するなど、市内産ワインの生産体制の強化を推進します。

#### 施策㉒ 農業の担い手の育成・支援と安定的な農業経営の確立

市内の農業を持続可能なものにするため、次代の担い手がいるまちの実現を目指します。新規就農者、農業経営継承者及び認定農業者などを育成・確保し、安定的な農業経営を確立できるよう支援します。農業団体、関係機関と連携し、経営相談窓口の設置や経営基盤強化に向けた支援を充実します。

### 政策2 暮らしを豊かにする商工業の振興

#### 施策㉓ 商工業の育成と雇用の促進

成長意欲のある市内事業者が、挑戦の機会を得るとともに、地域経済にも貢献していく状態を目指します。各種制度資金を活用した、経営基盤の強化・事業継承などの支援、必要な資金のあっせん、中小企業向けの経営指導などを行います。また、地域企業において必要な人材を確保するための機会の提供や、企業誘致による就労機会の創出を推進します。加えて、労働環境の向上のための支援を推進します。

#### 施策㉔ 新規起業家への支援

暮らしの場の魅力向上と地域経済の拡大のため、市内のBtoCサービスの増加を目指します。商工団体と連携しながら、起業に対する支援を充実します。また、テレワーク施設の活用を推進するとともに、起業を希望する者に対する相談支援・情報提供を充実します。



### 政策3 まちのにぎわいをもたらす観光の振興

#### 施策⑳ 地域資源を活用した体験型、滞在型観光の推進

地域資源を活かした観光コンテンツを磨き上げ、新たな旅行需要を取り込むまちの実現を目指します。地域に息づく暮らしや自然、歴史・文化、食といった地域固有の価値を活かした観光コンテンツや体験プログラムを創出し、滞在型観光を推進することにより、交流人口・関係人口の拡大を図ります。また、DMOを核に、観光コンテンツ等のネットワーク化、情報発信を推進します。

#### 施策㉑ 中心市街地のにぎわい創出

中心市街地のにぎわいのあるまちの実現を目指します。市内商工業団体、地域団体、その他関係団体と連携しながら、各種集客イベントの開催などに取り組みます。また、空き店舗の有効活用を、推進します。

## 基本目標Ⅴ 『便利で安心して暮らせるまち』

～便利に暮らすための社会基盤を充実すると共に、いざという時の備えを皆で整える～

### 政策1 都市インフラの維持・充実

#### 施策⑳ 安全・快適な道路環境の整備

安全かつ納得度の高い道路整備が計画的に進むまちの実現を目指します。幹線道路については、重要度・緊急度を考慮して、道路・橋梁整備を計画的に推進します。生活道路については、市民の意見を聞きながら、市民が納得できる整備や地域と連携した情報発信に取り組みます。また、自転車道の整備を検討します。

#### 施策㉑ 公共交通の利便性の向上

交通弱者を中心に市民の日常生活に必要な移動手段が、納得度の高い状態で確保されているまちの実現を目指します。新しい技術の導入を積極的に検討しながら、見直しを繰り返し利便性が高く、持続可能な公共交通体系の構築を推進していきます。

#### 施策㉒ 上下水道の維持・管理

おいしくて安全な水を届けるとともに、強靱で持続可能な上下水道基盤のあるまちの実現を目指します。安全で災害に強い上下水道の構築に向けた施設の維持・更新を推進します。また、収入と支出の財政バランスを考慮しながら、健全な事業経営を進めるために柔軟な料金設定の仕組みづくりを検討します。

#### 施策㉓ ゆとりある住環境づくりの推進

自然と人が共生する良質な住環境を享受できるまちの実現を目指します。景観に配慮した適切な開発指導や市営住宅の長寿命化や、個人住宅の耐震化を行います。また、空き家について発生の抑制や利活用の促進、管理不全な空き家の改善を推進します。さらに、公園緑地と公園施設の維持管理や緑化を推進します。

## 政策2 災害に強い地域づくりの推進

### 施策③④ 防災意識の高揚と防災体制の充実

大規模な自然災害に対して十分に備えのある、災害に強いまちの実現を目指します。  
広報・ホームページ・各種会議等を活用した情報発信を行い、市民の「自助」としての防災意識を高めます。また、ハザードマップなどによる地域の警戒区域の周知や個別避難計画などを活用し、「共助」・「公助」としての防災体制の充実を図ります。

### 施策③⑤ 地域消防体制の充実

“自らの地域を自ら守る”、持続可能な消防団組織のあるまちの実現を目指します。消防団員の確保のため、市民・事業者・地域に対する啓発活動に積極的に取り組むとともに、消防団員の処遇改善を推進します。

### 施策③⑥ 災害に強い都市インフラづくりの推進

大規模な自然災害に対して、強靱な都市インフラのあるまちの実現を目指します。河川の改良や修繕、雨水排水対策を推進することで水害に強い安全な地域を形成します。また、建築物などの耐震化による地震への備えを促進します。

## 政策3 暮らしの安全の確保

### 施策③⑦ 地域防犯活動の推進

市民一人ひとりの防犯意識の醸成と、地域ぐるみの防犯活動により、安全・安心に暮らせるまちの実現を目指します。地域主体の防犯パトロールや子どもたちを見守る市民活動を支援します。また、警察などと連携した啓発活動を進め、市民の防犯意識を高めます。

### 施策③⑧ 安心な消費生活への支援

特殊詐欺や悪質商法が巧妙化する中で、市民一人ひとりが、安全・安心に消費生活を送れるまちの実現を目指します。子どもたちへの消費者教育、高齢者等の詐欺被害を未然防止するための情報発信、関係機関と連携した相談体制の充実を推進します。

### 施策③⑨ 交通安全活動の推進

交通事故のないまちの実現を目指します。警察等と連携した情報発信や啓発活動を進めるとともに、「東御市通学路安全推進会議」や道路管理者などと通学路の見守りを推進します。

## 基本目標Ⅵ 『持続可能な選ばれるまち』

～魅力を発信し、共感され、選ばれ続ける～

～行財政経営を時代に合わせて進化させ、市民の利便性を向上させる～

### 政策1 シティプロモーションの推進

#### 施策④⑩ 地域ブランドの構築・発信

市外からの認知度の向上や関係人口の拡大、観光・移住・ふるさと納税等につながる地域ブランド力が高いまちの実現を目指します。東御市の認知度を向上させるため、地域ブランドメッセージを活用するとともに、農業・観光等の個別分野と連携した戦略的な情報発信を行います。また、パブリシティとメディアリレーション活動を強化します。

#### 施策④⑪ シビックプライドの醸成

タウンミーティングや市内の体験イベント等、市民とともにまちの魅力を再発見していく取組みを通じて、その魅力を市全体で共有することで、市民の東御市に対する誇りと愛着を高めることを目指します。市報、ホームページ、SNS、コミュニティFM、ケーブルテレビ、メール配信などの情報発信媒体を活用して、市民に「魅せる」情報発信を強化します。

### 政策2 移住・定住の促進

#### 施策④⑫ U・I・Jターンと定住の促進

人口減少を抑制し、一定の人口規模が維持されるまちの実現を目指します。関係機関と連携しながら、雇用や住まいなどの移住・定住に必要な情報の一元的な発信を強化します。

### 政策3 DXによる行政サービスの利便性向上

#### 施策④⑬ DXの推進

デジタル技術を活用して、行政サービスの向上や行政運営の効率化・高度化を実現するまちを目指します。誰もがデジタル技術によるサービスを楽しむことができるよう、マイナンバーカードで利用できるサービスの拡充を推進し、利便性の高い“書かなくてもいい・来なくてもいい！”行政窓口を推進します。

## 政策4 市民の信頼に応える行財政経営の推進

### 施策④ 効果的で持続可能な行財政経営の推進

限られた財源を効果的かつ効率的に活用する、持続可能な自治体経営を目指します。本計画のPDCAサイクルを適切にまわし、各政策・施策の効果を高めます。また、財源の確保に努めるとともに、事業の選択と集中による、合理的な財政運営を行います。

### 施策⑤ 市民の声に向き合う広報・広聴活動の充実

市民の声が市政に届き、行政からの適正な広報活動ができるまちの実現を目指します。  
**声なき市民ニーズを取り込み**、より多くの声が市政に反映される広聴活動を推進します。

また、市報やSNSを通じ、市民へ向けた適切な情報発信を行い、信頼される広報活動を推進します。

### 施策⑥ 広域連携による共同事業の促進

広域的な連携による効率の良い行政運営を目指します。広域計画及び定住自立圏の共生ビジョンに基づき、関係自治体との交流や連携、事務の共同処理などを推進します。

■ 政策ごとに以下のような内容を掲載していくことを想定しています

現状と課題

本日検討したいこと

施策の方向性

施策1 豊かな自然の継承・理解の推進

豊かで美しい自然を引き継いでいくことができるよう、市民、事業者、行政がそれぞれの役割を認識し日々の暮らしの中で自然との関わりを深め、親しみ、人と自然の共生を目指します。市民・事業者・行政が協働で環境保全活動に取り組むことにより、市民が愛着や誇りを持って暮らすことのできる美しく快適なまちづくりを進めます。

施策2 ごみの適正処理と減量・資源化の推進

可燃ごみの排出抑制において、全国トップクラスであるごみの分別を、市民・事業者・行政が一体となって継続・深化していくことで、循環型社会の実現を目指します。ごみの分別についての情報発信を積極的に行い、減量化および資源化を図るとともに、市民・事業者等の3Rの活動を広げていきます。

.....

重点

DX

ゼロカーボン

子育て・子育て

主な事業

関連計画

市民・企業等への期待

KPI	現状値	目標値
可燃ごみの排出量	●	●
再生可能エネルギー発電量	●	●
不法投案件数（量）	●	●